第55号議案

伊奈町印鑑条例の一部を改正する条例

伊奈町印鑑条例(平成3年条例第19号)の一部を次のように改正する。

第12条第3項中「民間事業者が設置する端末機」を「多機能端末機」に、「利用者証明用電子証明書」を「個人番号カード用利用者証明用電子証明書」に改め、「個人番号カードをいう。)」の次に「又は移動端末設備用利用者証明用電子証明書(電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律第35条の2第1項に規定する移動端末設備用利用者証明用電子証明書をいう。)が記録された移動端末設備(電気通信事業法(昭和59年法律第86号)第12条の2第4項第2号ロに規定する移動端末設備をいう。)」を加え、同条第4項中「民間事業者が設置する端末機」を「多機能端末機」に改める。

附則

(施行期日)

1 この条例は、規則で定める日から施行する。ただし、第12条第3項 の改正規定(「民間事業者が設置する端末機」を「多機能端末機」に、 「利用者証明用電子証明書」を「個人番号カード用利用者証明用電子証 明書」に改める部分に限る。)及び同条第4項の改正規定並びに次項の 規定は、公布の日から施行する。

(伊奈町手数料条例の一部改正)

2 伊奈町手数料条例(平成12年条例第10号)の一部を次のように改 正する。

第2条第13号及び第16号中「民間事業者が設置する端末機」を 「多機能端末機」に改める。

令和5年9月5日提出

伊奈町長 大島 清

提案理由

電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律(平成14年法律第153号)が改正されたため、所要の改正をしたいので、この案を提出するものである。

第55号議案 参考資料

伊奈町印鑑条例 新旧対照表

改正前第1条から第11条まで 略第(印鑑登録証明書の交付)

- 第12条 印鑑登録者又はその代理人は、印鑑登録証明書の交付を受けようとするときは、印鑑登録証明書交付申請書に印鑑登録証を添え、町長に申請しなければならない。
- 2 町長は、前項の申請があったときは、印鑑登録証及び印鑑 登録証明書交付申請書と印鑑登録原票の登録事項と照合し、 当該申請が適正であることを確認のうえ、印鑑登録証明書を 交付する。
- 3 第1項の規定にかかわらず、印鑑登録者は、民間事業者が 設置する端末機 (地方公共団体情報システム機構の使用に係 る電子計算機を経由して、町長の使用に係る電子計算機と電 気通信回線で接続された端末機であって、利用者自らが必要 な操作を行うことにより証明書を自動的に交付する機能を有 するものをいう。次項において同じ。)において利用者証明 用電子証明書 (電子署名等に係る地方公共 団体情報システム機構の認証業務に関する法律(平成14年

第1条から第11条まで 略 (印鑑登録証明書の交付)

第12条 印鑑登録者又はその代理人は、印鑑登録証明書の交付を受けようとするときは、印鑑登録証明書交付申請書に印鑑登録証を添え、町長に申請しなければならない。

改正後

- 2 町長は、前項の申請があったときは、印鑑登録証及び印鑑 登録証明書交付申請書と印鑑登録原票の登録事項と照合し、 当該申請が適正であることを確認のうえ、印鑑登録証明書を 交付する。
- 3 第1項の規定にかかわらず、印鑑登録者は、<u>多機能端末機</u> (地方公共団体情報システム機構の使用に係る電子計算機を電 る電子計算機を経由して、町長の使用に係る電子計算機と電 気通信回線で接続された端末機であって、利用者自らが必要 な操作を行うことにより証明書を自動的に交付する機能を有 するものをいう。次項において同じ。)において個人番号カ 一ド用利用者証明用電子証明書(電子署名等に係る地方公共 団体情報システム機構の認証業務に関する法律(平成14年

法律第153号)	第22条第1項に規定する <u>利用者証明用電</u>
子証明書	をいう。)が記録された個人番号
カード(行政手続	における特定の個人を識別するための番号
の利用等に関する	法律(平成25年法律第27号)第2条第
7項に規定する個]人番号カードをいう。)
	を用いて、暗証番号を入力すること
により、町長に印	鑑登録の証明の申請をすることができる。

- 4 町長は、前項の規定により申請があったときは、<u>民間事業</u>者が設置する端末機により作成した印鑑登録原票の謄本による印鑑登録証明書を申請者に交付するものとする。
- 5 前項の印鑑登録証明書は、印鑑登録原票に登録されている 印影の写し(印影を光学画像読取装置により読み取って磁気 ディスクに記録したものに係るプリンタからの打ち出しを含 む。)に次に掲げる事項を記載し、この写しが登録されてい る印影と相違ないことを証明する方法により作成するものと する。
 - (1) 氏名(氏に変更があった者に係る住民票に旧氏の記載がされている場合にあっては氏名及び当該旧氏、外国人住民に係る住民票に通称の記載がされている場合にあって

法律第153号)第22条第1項に規定する個人番号カード 用利用者証明用電子証明書をいう。)が記録された個人番号カード(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第7項に規定する個人番号カードをいう。)又は移動端末設備用利用者証明用電子証明書(電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律第35条の2第1項に規定する移動端末設備用利用者証明用電子証明書をいう。)が記録された移動端末設備(電気通信事業法(昭和59年法律第86号)第12条の2第4項第2号口に規定する移動端末設備をいう。)を用いて、暗証番号を入力することにより、町長に印鑑登録の証明の申請をすることができる。

- 4 町長は、前項の規定により申請があったときは、<u>多機能端</u> 末機 により作成した印鑑登録原票の謄本による印鑑登録証明書を申請者に交付するものとする。
- 5 前項の印鑑登録証明書は、印鑑登録原票に登録されている 印影の写し(印影を光学画像読取装置により読み取って磁気 ディスクに記録したものに係るプリンタからの打ち出しを含 む。)に次に掲げる事項を記載し、この写しが登録されてい る印影と相違ないことを証明する方法により作成するものと する。
 - (1) 氏名(氏に変更があった者に係る住民票に旧氏の記載がされている場合にあっては氏名及び当該旧氏、外国人住民に係る住民票に通称の記載がされている場合にあって

は氏名及び当該通称)

- (2) 生年月日
- (3) 住所
- (4) 外国人住民のうち非漢字圏の外国人住民が住民票の 備考欄に記載がされている氏名のカタカナ表記又はその一部を組み合わせたもので表されている印鑑により登録を受ける場合にあっては、当該氏名のカタカナ表記

第13条から第16条まで 略

は氏名及び当該通称)

- (2) 生年月日
- (3) 住所
- (4) 外国人住民のうち非漢字圏の外国人住民が住民票の 備考欄に記載がされている氏名のカタカナ表記又はその一部を組み合わせたもので表されている印鑑により登録を受ける場合にあっては、当該氏名のカタカナ表記

第13条から第16条まで 略

伊奈町手数料条例 新旧対照表(附則第2項関係)

改正前	改正後
第1条 略	第1条 略
(種類及び金額)	(種類及び金額)
第2条 手数料の種類及び金額は、次のとおりとする。	第2条 手数料の種類及び金額は、次のとおりとする。
(1) から (12) まで 略	(1) から(12) まで 略
(13) 印鑑に関する証明手数料 1件につき 200円	(13) 印鑑に関する証明手数料 1件につき 200円
(民間事業者が設置する端末機)(地方公共団体情報システ	(<u>多機能端末機</u> (地方公共団体情報システ
ム機構の使用に係る電子計算機を経由して、町長の使用に	ム機構の使用に係る電子計算機を経由して、町長の使用に
係る電子計算機と電気通信回線で接続された端末機であっ	係る電子計算機と電気通信回線で接続された端末機であっ
て、利用者自らが必要な操作を行うことにより証明書を自	て、利用者自らが必要な操作を行うことにより証明書を自
動的に交付する機能を有するものをいう。以下同じ。)に	動的に交付する機能を有するものをいう。以下同じ。)に
より交付する場合にあっては、150円)	より交付する場合にあっては、150円)
(14)及び(15) 略	(14)及び(15) 略
(16) 住民票の写しの交付手数料(除かれた住民票の写	(16) 住民票の写しの交付手数料(除かれた住民票の写
しを含む。)	しを含む。)
ア 世帯一部の写し又は単身世帯の写しの交付手数料 1	ア 世帯一部の写し又は単身世帯の写しの交付手数料 1
件につき 200円(民間事業者が設置する端末機によ	件につき 200円(<u>多機能端末機</u> によ
り交付する場合にあっては、150円)	り交付する場合にあっては、150円)
イ 世帯全員の写しの交付手数料 1件につき 300円	イ 世帯全員の写しの交付手数料 1件につき 300円
(民間事業者が設置する端末機により交付する場合にあ	(<u>多機能端末機</u> により交付する場合にあ
っては、1件につき 150円)	っては、1件につき 150円)

(17) から(39) まで 略	(17) から (39) まで 略
第3条から第7条まで 略	第3条から第7条まで 略

第56号議案

伊奈町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例 伊奈町職員の特殊勤務手当に関する条例(昭和38年条例第20号)の 一部を次のように改正する。

附則第2項及び第3項を削り、附則第1項の見出し及び項番号を削る。 附 則

この条例は、公布の日から施行する。

令和5年9月5日提出

伊奈町長 大 島 清

提案理由

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症になったことに伴い、新型コロナウイルス感染症に係る防疫作業手当の特例を廃止したいので、この案を提出するものである。

第56号議案 参考資料

伊奈町職員の特殊勤務手当に関する条例 新旧対照表

伊京町職員の付外勤伤十日	に関りる未物・利印対思衣
改正前	改正後
第1条から第9条まで 略	第1条から第9条まで 略
附則	附則
(施行期日)	
1 この条例は、公布の日から施行し、昭和37年4月1日か	この条例は、公布の日から施行し、昭和37年4月1日から
ら適用する。	適用する。
(防疫作業手当の特例)	
2 職員が、新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロ	
<u>ナウイルス属のコロナウイルス(令和2年1月に、中華人民</u>	
共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有す	
ることが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。	
以下同じ。)から町民等の生命及び健康を保護するために緊急に行われた世界に係る作業であって、世界で気みなる。	
急に行われた措置に係る作業であって、規則で定めるものに 従事したときは、防疫作業手当を支給する。この場合におい	
て、第7条の規定は適用しない。	
3 前項に規定する手当は、次に掲げる額を支給する。	
(1) 次号に掲げる作業以外の作業 作業1日につき 3,	
<u>000円</u>	

(2) 新型コロナウイルス感染症の患者若しくはそのおそれのある者の身体に接触して又はこれらの者に長時間にわたり接して行う作業その他町長がこれに準ずると認める作業 作業1日につき 4,000円

第57号議案

工事請負契約の締結について

次のとおり工事請負契約を締結することについて議決を求める。

- 1 工 事 名 第1調整池浚渫工事
- 2 工事場所 伊奈町内宿台六丁目地内
- 3 契約の方法 一般競争入札による契約
- 4 履行期限 令和6年3月27日
- 5 請負金額 121,000,000円
- 6 請負業者 埼玉県北足立郡伊奈町大字大針320番地

株式会社東栄

代表取締役 東 健太

令和5年9月5日提出

伊奈町長 大 島 清

提案理由

第1調整池浚渫工事の請負契約を締結したいので、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例(昭和39年条例第8号)第2条の規定により、この案を提出するものである。

第57号議案 参考資料

第1調整池浚渫工事

第1調整池浚渫工事入札経過書

第1調整池浚渫工事の入札を次のように行った。

記

1 開札執行日時 令和5年6月29日 午前10時30分

2 開札方法 電子入札

3 参加業者 別記1のとおり

4 入札結果 別記2のとおり

5 落札業者 株式会社東栄

6 予定価格 131,510,500円 (消費税込み)

7 最低制限価格 119,677,800円(消費税込み)

	会 社 名	所 在 地
1	株式会社東栄	伊奈町大字大針320番地
2	池原建設株式会社	伊奈町寿一丁目419番地
3	株式会社菊池組	伊奈町本町二丁目8番地

別	記 2	入	札	結	果	_	覧	表	(単位	円)

	会 社 名	入 札 価 格	摘 要
1	株式会社東栄	110,000,000	
2	池原建設株式会社	111, 000, 000	
3	株式会社菊池組	112, 000, 000	

[※] 契約額は、入札価格の100分の10に相当する金額を加算した金額とする。



工事請負仮契約書

1 工 事 名 第1調整池浚渫工事

2 工 事 場 所 伊奈町内宿台六丁目地内

3 工 期 町議会議決日から

令和 6 年 3 月27日 まで

4 請 負 代 金 額 金 121,000,000 円

(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 11,000,000 円)

5 契 約 保 証 金 請負代金額の10分の1以上

6 前 払 金 金 48,000,000 円

7 中間前払金 金 24,000,000 円

8 部分払の請求回数 0 回

9 支 払 条 件 工事完成検査合格後一括精算払い

- 10 解体工事に要する費用等 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法 律(平成12年法律第104号)第13条第1項の規定に基づく解体工事に 要する費用等の記載については、別添(様式3)のとおりとする。
- 1 1 建設発生士の搬出先等 建設発生土の搬出先については仕様書に定めるとおり [注] なお、この工事が資源の有効な利用の促進に関する法律(平成3年法律第48号)の規定により 再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資 源利用促進計画を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成後に発注者から請求があっ たときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。

12 本 契 約

この契約については、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に 関する条例第2条の規定による町議会の議決を得たときは、これを本契約とみ なす。

上記の工事については、発注者 伊奈町 と受注者 株式会社東栄 は、各々 対等な立場における合意に基づいて、別途約款によって公正な請負契約を締結 し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約の成立を証するため、本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各 自1通を保有する。 令和 5 年 7 月**25**日

住 所 埼玉県北足立郡伊奈町中央四丁目355番地

発 注 者 伊 奈 町

氏 名 伊奈町長 大 島 浦

住 所 續玉県北足立郡伊奈町大字大針320番地 受注者 株式会社 東 栄 氏 名 代表取締役 東 健 太

第58号議案

町道路線の認定について

次のとおり、町道の路線を認定することについて議決を求める。

路線名	起	点	終	点	_	要経地
5113	伊奈町中央三383番3地		伊奈町中央三383番8地			
2490	伊奈町大字/ 7592番1		伊奈町大字小 7592番9			

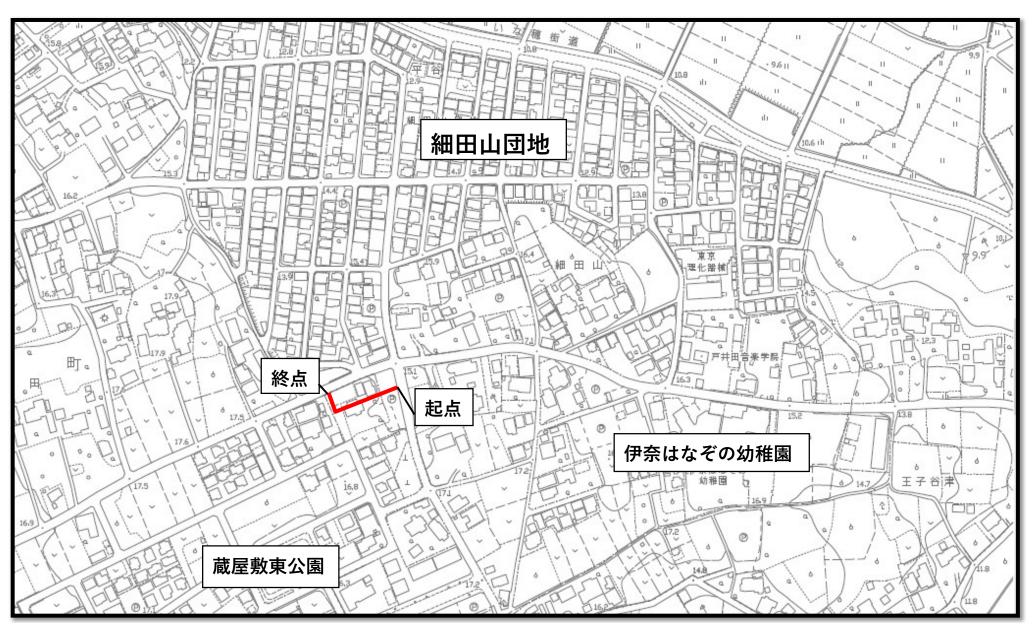
令和5年9月5日提出

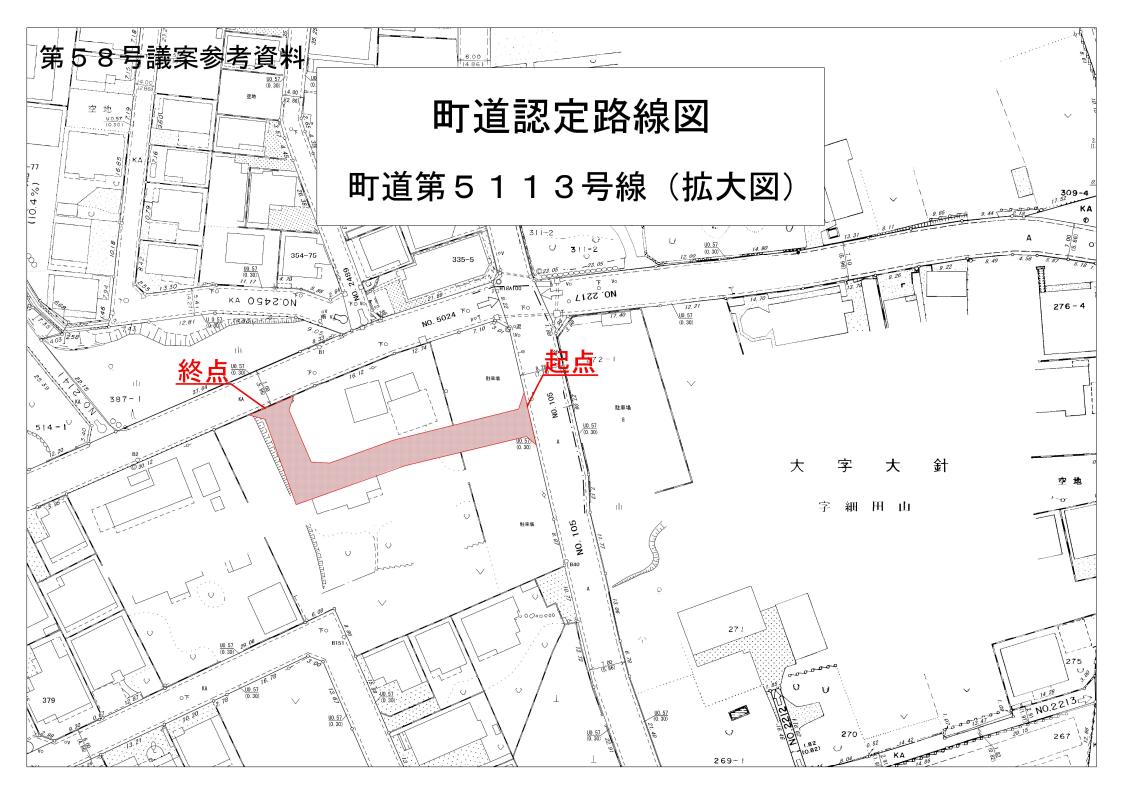
伊奈町長 大 島 清

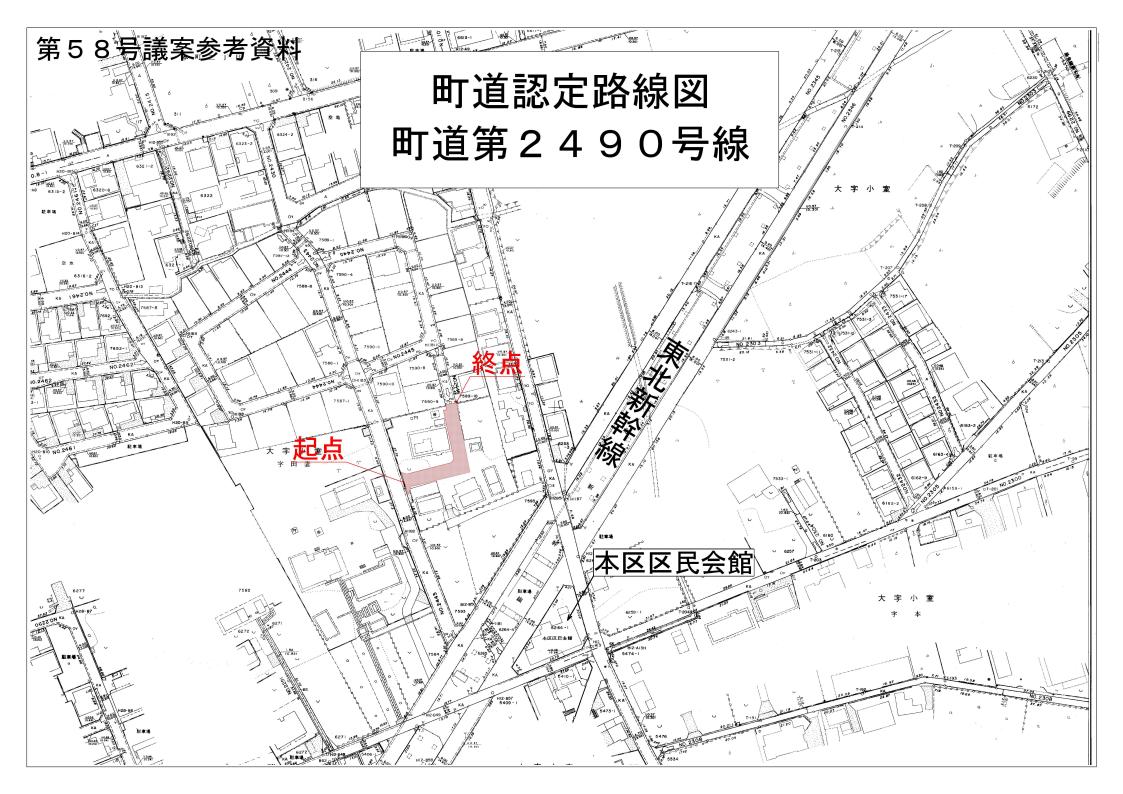
提案理由

当該路線は、一般交通の用に供するため、新たに町道として認定したいので、道路法(昭和27年法律第180号)第8条第2項の規定により、この案を提出するものである。

町道認定路線図 町道第5113号線







第59号議案

財産の取得について

次のとおり財産を取得することについて議決を求める。

1 財産の種類 情報系PC

2 数 量 85台

3 契約の方法 指名競争入札による契約

4 納入期限 令和5年12月22日

5 契約金額 8,606,675円

6 契約業者 埼玉県さいたま市北区宮原町二丁目45番地1

リコージャパン株式会社デジタルサービス営業本部

埼玉支社公共文教営業部 部長 細沼 克弘

令和5年9月5日提出

伊奈町長 大島 清

提案理由

情報系PCを購入したいので、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例(昭和39年条例第8号)第3条の規定により、この案を提出するものである。

第59号議案 参考資料

令和5年度情報系PC調達事業

令和5年度情報系PC調達事業入札経過書

令和5年度情報系PC調達事業の入札を次のように行った。

記

1 日 時 令和5年7月31日 午前9時30分

2 場 所 電子入札

3 参加業者 別記1のとおり

4 入札結果 別記2のとおり

5 落札業者 リコージャパン株式会社デジタルサービス営業本部埼玉支社公共文教営業部

6 予定価格 12,117,600円(消費税込み)

7 最低制限価格 なし

入 札 参 加 業 者 一 覧 表

	7 12 9 700 710	1			
	会 社 名	所 在 地			
1	イナブング	伊奈町寿四丁目26			
2	リコージャパン株式会社 デジタルサービス 営業本部 埼玉支社 公共文教営業部	さいたま市北区宮原町二丁目45番地1			
3	富士フイルムビジネスイノベーションジャパ ン株式会社	さいたま市中央区新都心11番地2			
4	AGS株式会社	さいたま市浦和区針ヶ谷四丁目3番25号			
5	日興通信株式会社 埼玉支社	さいたま市大宮区吉敷町一丁目75番1号			
6	株式会社富士通エフサス 第二インフラビジ ネス本部 第一ビジネス統括部	さいたま市大宮区桜木町1-11-20			
7	株式会社エーティーエルシステムズ 北関東 オフィス	熊谷市宮町二丁目146番地			

別記2 入 札 結 果 一 覧 表 (単位 円)

1 4 7		个	(七) 11)
	会 社 名	入 札 価 格	摘要
1	イナブング	7, 650, 000	無効
2	リコージャパン株式会社 デジタルサービス 営業本部 埼玉支社 公共文教営業部	7, 824, 250	
3	富士フイルムビジネスイノベーションジャパ ン株式会社	7, 854, 000	
4	AGS株式会社	7, 923, 190	
5	日興通信株式会社 埼玉支社	7, 990, 000	
6	株式会社富士通エフサス 第二インフラビジ ネス本部 第一ビジネス統括部	8, 840, 000	
7	株式会社エーティーエルシステムズ 北関東 オフィス	10, 206, 655	

※ 契約額は、入札価格の100分の10に相当する金額を加算した金額とする。



物品売買仮契約書

発注者 伊奈町と受注者 リコージャパン株式会社 デジタルサービス営 業本部埼玉支社公共文教営業部とは物品売買について次のとおり契約を締結 する。

- 1. 件 名 令和 5 年度情報系 PC 調達事業
- 2. 規格(仕様) 別紙仕様書のとおり
- 3. 数 量 別紙仕様書のとおり
- 4. 契約金額金8,606,675円 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額782,425円)
- 5. 支 払 方 法 納入検査後一括払い
- 6. 契約保証金 なし
- 7. 納 入 期 限 令和5年12月22日
- 8.納入場所 伊奈町役場内

この契約について、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に 関する条例第3条の規定による町議会の議決を得たときは、これを本契約と みなす。

この契約の証として本書2通を作成し、当事者記名押印し各自1通を所持 する。

令和5年 8 月17日



住 所 埼玉県北足立郡伊奈町中央四丁目355番地

発注者 伊奈町

> 氏 名 伊奈町長大島

住 所

受注者 デジタルサービス営業本部 埼玉支社 公共文教営業部

氏 名 沼